

《旧第四銀行で聴く古楽コンサートシリーズ》その15

2026
4.22(水)

19:00 開演
(18:30 開場)

師から弟子へ

18世紀ウィーン的美意識

高田まちかど交流館(旧第四銀行 高田支店)

《会場所在地》新潟県上越市本町3-3-2

シリーズ初登場

モーツァルト時代のピアノ=フォルテピアノ。

平井千絵さんの演奏でよみがえる18世紀ウィーンの音楽を
古楽器の響きが生きる旧第四銀行の建物で。

お聴き逃しなく!



前売 3500円 / 前売ペア券 6000円 (20組限定)

当日 4000円

* 70席 * 全自由席 * ご予約はお早めに!

プログラム

C.P.E. バッハ 愛好家と識者のための曲集より 幻想曲

ハイドン アンダンテと変奏曲 ヘ短調

モーツァルト ソナタ kv570

ほか

グラヴィチェンバロ・コル・ピアノ・エ・フォルテ(弱音も強音も出せるチェンバロ)が、フォルテピアノ発明当時の正式名称。B.クリストフォリ1655-1731は、弦をはじくチェンバロの仕組みを変化させ、弦をハンマーで打つという画期的な発明で、新しい時代の鍵盤楽器を生み出すことに成功しました。鹿革がキュッと巻かれた小指の先ほどの小さなハンマーが、低音から高音まで並行に張られた真鍮の弦を打つシステムによって、弱音は際限なく拡がり、敏捷で切れ味の良い発音は、駆け抜けるような表現を可能にします。

61鍵=ファからファの5オクターブから始まった第一世代フォルテピアノの音色と音楽を、おたのしみください。

平井 千絵

* 当日使用楽器

2004年 G.タウンマン製作 アントン・ワルター(1789年頃ウィーン)モデル

■ 主催・前売予約・問合せ / PAK = TEL.090-3573-8731 (川合)

<https://sites.google.com/view/pak-dai4>

平井 千絵 HIRAI Chie / フォルテピアノ Fortepiano

フォルテピアノ&クラヴィコード奏者。バッハの息子たち~初期ロマン派、交差弦になる前のピアノを愛し、活動している。桐朋学園大学ピアノ科卒業後、オランダ政府給費留学生、文化庁在外派遣研修員としてオランダ王立音楽院フォルテピアノ科修士課程を首席で卒業。

14年間の欧州生活中、主要な国際音楽祭にソリスト、室内楽奏者として出演。中でも師のスタンリー・ホッホランド氏との連弾デュオコンサートは各地で好評を得る。

チェロの鈴木秀美氏とのデュオで、2006年文化庁芸術祭優秀賞を受賞。オランダ在住のフォルテピアノ奏者、七條恵子氏とのデュオ(フォルテピアノ連弾)を2018年より開始。2025年には東京、栃木、長野でコンサートツアーとマスタークラスを行ない、異なる個性から生まれるエネルギーが高く評価された。

これまでに国内外で15枚のアルバムをリリース。

東京・春・音楽祭、王子ホールぶらっとコンサート、Hakujuサロンコンサート、浜松楽器博物館講座などに出演。

YIAP国際コンクール(ベルギー)第1位、ブルージュ国際古楽コンクール第3位、ファン・ヴァッセ ナール国際室内楽コンクール第3位。第35回国際古楽コンクール(山梨)審査員。

東京藝術大学古楽科、国立音楽大学、各非常勤講師。

浅間山の麓、佐久市在住。

<https://chiehirai.com/>

https://youtu.be/ksw9V0_9TXo?si=g49TnU10G5iXGZ0s



当日会場では、演奏者CDの販売を行ないます。こちらもお楽しみに!